

## 「キャリア・パスポート」について

文部科学省は、2020年から特別活動を要としたキャリア教育実践のための効果的なツールとして小学校・中学校・高等学校とつなげる「キャリア・パスポート」を実施することになりました。

①「キャリア・パスポート」の目的は、小学校から高等学校を通じて、児童生徒にとっては、自らの学習状況やキャリア形成を見通りしたり、振り返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐものです。

②「キャリア・パスポート」とは、生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことです。

③「キャリア・パスポート」は、生徒自らが記録し、学期、学年、入学から卒業までの学習を見通し、振り返るとともに、将来への展望を図ることができるものです。保護者の方にも記入していただくこととなりますので、お子様が持ち帰った際には、話をしていただき記入をお願いします。

④「キャリア・パスポート」は、学年、校種を越えて持ち上がるもので、小学校から中学校、中学校から高等学校へと引き継ぐこととなりますので、無くしたり、破いたりしないよう十分注意するようにしてください。



キャリア・パスポートの一例